



株式会社ブレス様の  
『サステナビリティ経営方針』策定を支援しました！

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「114サステナビリティ経営導入支援サービス」を通じて、倉敷支店取引先 株式会社ブレス（岡山県倉敷市羽島 代表取締役 平松 利胸）が『サステナビリティ経営方針』を策定されましたのでお知らせします。

なお本件は、「114サステナビリティ経営導入支援サービス」の当行取扱第1号案件となります。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会 社 名	株式会社ブレス
所 在 地	岡山県倉敷市羽島 720 番地の 2
代 表 者	平松 利胸
業 种	眼鏡・補聴器小売業

※株式会社 ブレスの「サステナビリティ経営方針」については、別紙をご参照ください。

以 上

# 株式会社ブレスの サステナビリティ経営方針

## 企業理念

ミッション 感動と安心をお届けする

ビジョン 3つの日本一

〈メガネ〉装用率、累進化率、インディビジュアル比率日本一  
〈補聴器〉装用率、両耳比率、生涯台数日本一

バリュー お客様への5つの約束

「お客様に必要とされる人・役に立つ人・支持される人・喜ばれる人・信頼される人になります」

## 外部環境

### マクロ環境

社会:コロナによる外出減の習慣化  
政治経済:物価高による家計圧迫  
購買意欲低下  
自然:気候変動で外出しやすい日が減少  
技術:遠近両用眼内レンズで高齢者のメガネ需要減少

### ミクロ環境

顧客:2040年頃まではメインターゲット増加、若年層減少  
サプライヤー:外国資本の活性化  
競合:耳鼻科の補聴器販売  
眼科のメガネ販売の可能性

## 持続可能な 社会の実現へ

社会価値・  
経済価値創出

目標値

2023年11月期末  
全社員スキルマップ  
共有完了

2024年11月期末  
店長スキルの見える化  
完了

2028年11月期末  
補聴器ユーザー、視能  
訓練士 各1名雇用

2027年11月期末  
購入眼鏡・補聴器の  
装用率を95%に

地域企業とのコラボ  
企画 年間4件開催

3歳から小学校入学  
まで年1回眼科健診  
の推奨告知

2029年11月期末  
20歳以上全顧客  
デジタル接客

